#### 事業報告書

平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

#### (1) 農作物共済関係

(引 受)

<b>区</b>	区分		組合員数	引受面積	引受収量	基 準 生産金額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金または 納入保険料 (B)	手 持 共済掛金 (A) ± (B)
			人	a	kg	円	円	円	円	(II) <u></u> (D)
	水	稲	21,222	1,940,047	69,386,616		12,126,492,117	5,700,546	交 2,660,863 納	8,361,409
	陸	稲	24	2,589	39,142		6,693,282	550,519	納 272,026	278,493
	27	一筆方式	9	15,537	249,603		3,101,636	83,815		
	年	災害収入方式	509	483,864		1,623,104,548	1,454,896,973	95,024,722	交 25,586,688	120,695,225
麦	産	小 計	518	499,401	249,603	1,623,104,548	1,457,998,609	95,108,537		
D.	28	一筆方式	10	17,009	301,680		8,110,297	274,184		
	年	災害収入方式	467	463,944		1,603,050,494	1,436,757,191	95,382,133	交 36,902,427	132,558,744
	産	小 計	477	480,953	301,680	1,603,050,494	1,444,867,488	95,656,317		
	合	計	21,723	2,423,589	69,727,438	1,603,050,494	13,578,052,887	101,907,382	39,291,264	141,198,646

#### (注) 合計は麦(平成28年産)で算出する。

(被 害)

		(1)X	日/				
	区分	項目	被害組合員数	共済金支払対象面積	共済減収量	共 済 金	共済金 共済金額
			人	a	kg	円	%
	水	稲	4,390	221,277.0	_	1,013,890,338	8.4
	陸	稲	17	1,693.7	12,590	2,152,890	32.2
	一筆	多方 式	1	15.7	79	1,106	0.04
Ž	<b>麦</b> 災害	仅入方式	171	144,116.1		69,922,122	4.8
	小	計	172	144,131.8	79	69,923,228	4.8
	合	計	4,579	367,102.5	5,798,199	1,085,966,456	

# 【被害状况】

### 【水稲】

9月10日の関東・東北豪雨により鬼怒川、西仁連川、宮戸川等の河川が決壊及び越水したことにより、常総市、下妻市、古河市、坂東市、境町等の圃場が冠水及び浸水し、甚大な被害となった。また、一部地域で黄化萎縮病が発生し、欠株や不稔粒が見受けられ減収となった。桜川市(真壁・大和地域)の山間部においては、電気柵の設置等により被害防止に努めているものの、イノシシの食害等による被害が発生した。

### 【陸稲】

梅雨明け後の一定期間高温の日が続き、また、殆ど降雨も無かったため、管内全域において干害が発生した。これにより、白穂や不稔粒が発生し全体的に屑粒の増加等により大幅な減収につながった。

#### 【麦類】

3月25日及び4月9日の降霜により幼穂凍死が散見された。また、5月12日から13日にかけての台風6号の通過に伴う風雨により倒伏した圃場が見受けられた。

全麦種において水捌けの悪い水田で湿害を受ける等の被害が発生した。また、連作耕地では縞萎縮病が散見された。

_		(文	払)							
Γ	$\overline{}$	1			-	共 済 金	支 払	財 源		実支払
	区分項目支払		支払月日	実支払 共済金	保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	<u>共済金</u> 共済金
				円	円	円	円	円	円	%
	水	稲	12月10日	1,013,890,338	914,994,740	8,361,409	90,534,189			100
	陸	稲	12月15日	2,152,890	1,409,936	278,493	464,461			100
	_	筆 方 式	9月9日	1,106	276	52,442,423				
3	麦 災害	<b></b> 事収入方式	12月10日	69,922,122	17,480,529	52,442,423				100
	1	小 計		69,923,228	17,480,805	52,442,423				
	合	計		1,085,966,456	933,885,481	61,082,325	90,998,650	0	0	100

# (2) 畑作物共済関係

(引 受)

Jem A/	項目 F物区分	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)-(B)
ΖЩΊ	FM区力	人	a	kg	円	(A) 円	(B) 円	(A)—(b) 円
大	半相殺•一筆	20	24,582	274,050		2,962,900	1,646,059	1,316,841
豆	全相殺	165	153,487	1,997,403	504,610,120	34,477,399	19,154,145	15,323,254
	小 計	185	178,069	2,271,453	574,079,442	37,440,299	20,800,204	16,640,095
スイートコーン	全相殺	218	41,817	3,729,443	675,327,437	13,675,432	7,597,507	6,077,925
かぼちゃ	全相殺	148	8,598	1,369,213	241,583,868	3,913,695	2,174,306	1,739,389
	合 計	551	228,484	7,370,109	1,490,990,747	55,029,426	30,572,017	24,457,409

(被 害)

畑化	項目	被害組合員数	共済金支払対象面積	共済減収量	共 済 金	共 済 金 共済金額
		人	a	kg	円	%
大	半相殺•一筆	17	7,930	23,875	5,634,728	8.1
豆	全相殺	126	125,148	414,013	95,826,424	19.0
	小 計	143	133,078	437,888	101,461,152	17.7
スイートコーン	全相殺	51	13,361	159,999	28,972,593	4.3
かぼちゃ	全相殺	70	4,368	134,917	23,804,725	9.9
	合 計	264	150,807	732,804	154,238,470	

# 【被害状況】

# 【大豆】

梅雨入り後の長雨や台風11号の影響により、土壌の多湿状態が継続し酸素不足による根粒菌の活性低下につながり、生育が遅れ主茎の伸長に影響を及ぼした。また、9月10日の関東・東北豪雨により収穫皆無となる圃場が多数発生し、株の枯死や莢数の減少並びに子実の肥大不足が大きな要因となり、規格外も多く甚大な被害となった。

# 【スイートコーン】

4月中旬から5月中旬にかけて気温が高く、降水量が少なかったことから、土壌が乾燥し根が活着不良となる。梅雨入り後は気温の低下と日照不足により、雌穂分化期の圃場では、副房が発生し子実の肥大に影響を受けた。7月中旬以降は30℃を超える日が続き、雄穂開花期の圃場では高温障害のため受精率が低下し結実不良となる。また、雷雨により倒伏した圃場では、子実の肥大不足や規格外も多くなり減収につながった。

#### 【かぼちゃ】

4月中旬から5月中旬にかけて気温が高く、降水量が少なかったことから、花芽分化に影響を及ぼし開花が少ない圃場が見受けられた。梅雨入り後は気温の低下と日照不足により、茎葉の生育及び果実の肥大が阻害され、7月中旬以降には30℃を超える日が続き、茎葉が弱く適度に繁茂することができず果実の焼けや肥大不足、奇形果及び着果不良等の災害が重なり大幅な減収につながった。

	(人	14)							
	項目				共 済 金	支 払	財源		実支払
		支払月日	実支払共済金	保険金	手持掛金	法定積立	特別積立	その他	共済金
畑作	下物区分 🔪			1110	充当額	金充当額	金充当額	,	共済金
			円	円	円	円	円	円	%
大	半相殺•一筆	2月9日	5,634,728	4,507,782	1,126,946				100
豆	全相殺	3月29日	95,826,424	76,661,139	15,323,254	1,845,024	1,845,023	151,984	100
	小 計		101,461,152	81,168,921	16,450,200	1,845,024	1,845,023	151,984	100
スイートコーン	全相殺	12月1日	28,972,593	23,178,074	5,794,519				100
かぼちゃ	全相殺	12月1日	23,804,725	19,043,780	1,739,389			3,021,556	100
	合 計		154,238,470	123,390,775	23,984,108	1,845,024	1,845,023	3,173,540	100

# (3) 果樹共済関係 (なし)

(引 受)

年	項目	組合	引受	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
産	果樹区分	員数	面積	保毕収传里	六月並領	(A)	(B)	(A)-(B)
	V 10 30 V4 10	人	a	kg	円	円	円	円
平	半相殺減収総 合 方 式	21	272	62,788	11,999,000	660,763	603,804	56,959
成 27	半 相 殺 特 定 危 険 方 式	285	15,025	3,446,358	748,725,000	19,775,680	17,930,133	1,845,547
年産	樹 園 地 単 位特 定 危 険 方 式	120	11,039	2,651,907	498,922,000	7,672,708	6,669,183	1,003,525
/王	合 計	426	26,336	6,161,053	1,259,646,000	28,109,151	25,203,120	2,906,031
平	半相殺減収総 合 方 式	14	170	39,751	7,351,000	510,899	470,615	40,284
成 28	半 相 殺 特 定 危 険 方 式	253	12,995	2,937,509	631,273,000	24,817,956	22,617,601	2,200,355
年	樹 園 地 単 位特 定 危 険 方 式	136	11,848	2,787,059	522,321,000	10,185,845	9,026,087	1,159,758
産	合 計	403	25,013	5,764,319	1,160,945,000	35,514,700	32,114,303	3,400,397

(被 害)

項目 果樹区分	被害組合員数	認定減収量	共 済 金	<u>共 済 金</u> 共済金額
半相殺減収総合方式	人 1	kg 789	円 63,400	0.5
半相殺特定危険方式	18	33,792	1,414,590	0.2
樹園地単位特定危険方式	12	27,376	1,017,280	0.2
合 計	31	61,957	2,495,270	0.2

# 【被害状况】

# 【半相殺減収総合方式】

開花期以降の降雨で、落葉から黒星病の子のう胞子が飛散し、感染が見られた。5月に入り、一部園地において芽基部や葉柄部及び果実に病斑の被害が発生したが、軽微な被害となった。

# 【半相殺特定危険方式・樹園地単位特定危険方式】

4月9日、管内各地において降霜による被害が発生した。開花期にあった新高に結実不良、浮皮等の被害を受けたが、軽微な被害となった。

()2 12-17			II.	\-\-\-\	- W H	I. Mert		
項目		中士+/	共	済 金	支 払 具	才 源		実支払
	支払月日	実支払 共済金	保険金	手 持 掛 金 法定積立金 特別積立金			その他	共済金
果樹区分		八万业	<b>水灰</b> 亚	充 当 額	充 当 額	充 当 額	· C V / IE	共済金
		円	円	円	円	円	円	%
半相殺減収総合方式	12月15日	63,400	50,720	12,680				100
半相殺特定危険方式	12月15日	1,414,590	1,131,672	282,918				100
樹 園 地 単 位 特 定 危 険 方 式	12月15日	1,017,280	813,824	203,456				100
合 計		2,495,270	1,996,216	499,054	0	0	0	100

### (4) 家畜共済関係

(引 受)

項	項目区分	有資格	事業計画頭数	引受	計画 達成率	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
区分		頭 数	(a)	(b)	(b) (a)	共併並領	(A)	(B)	(A) - (B)
		頭	頭	頭	%	円	円	円	円
乳用生	牛	3,026	4,330	4,409	101.8	633,232,200	23,350,137	14,146,856	9,203,281
肉用4	牛	10,127	7,000	7,677	109.7	779,264,100	6,896,981	4,152,419	2,744,562
馬									
種別	豚	13,356	9,260	9,263	100.0	356,810,400	2,008,763	1,339,874	668,889
肉脂	豚	118,021	77,020	79,278	102.9	898,383,700	34,019,767	22,681,634	11,338,133
合言	<b>†</b>	144,530	97,610	100,627	103.1	2,667,690,400	66,275,648	42,320,783	23,954,865

(事 故)

	項目	1	1947		-	死	廃	事	故		疖	<b>事</b>	事	故
				頭			数		支払共済金		件	数	去払	共済金
区分	<b>\</b>		死 1	亡	廃	用		計	又払共済金		Ė	双	又知	六仍亚
				頭		頭	ĺ	頭		円		件		円
乳	用牛	•	-	162		41		203		32,209,979		3,260	40	0,864,320
肉	用牛			176		4		180		25,084,020		1,309	18	8,660,720
	馬													
種	豚	:		56		16	5	72		2,893,064				
肉	豚	:	6,9	976				6,976		68,587,991				
2	計		7,3	370		61		7,431		128,775,054		4,569	59	9,525,040

### 【被害状况】

### 【乳用牛】

死廃事故については、損害防止事業の効果により頭数及び支払共済金ともに大幅に減少し、病傷事故については、件数は増加したが支払共済金は微増であった。

#### 【肉用牛】

支払共済金については、関東・東北豪雨により死亡事故、病傷事故とも増加したが、病傷事故件数については、連合会家畜診療センターの治療や診療等により減少した。

#### 【種豚・肉豚】

種豚の死廃事故は、頭数で若干減少し、病傷事故については損害防止効果により事故がなかった。 肉豚については、事故頭数は減少したが、1頭当たりの共済金額の増額に伴い支払共済金が増加した。

(損害防止)

特定損害防止事業及び一般損害防止事業を実施し、共済事故の未然防止並びに事故拡大防止に努めた。

項目 区分	実施期日	対象頭数	重	点	事	項	経費概算	摘	要
特定損害防止	5月~3月	頭 62	血液検査	•周産	<b>題</b> 期疾病	患	円 84,160	連合会	円 84,160
一般損害防止 (予防衛生措置)	5月~3月	101,426	血液検査 予防対策	·予防 ·内外	衛生・注 寄生 生	消化器病	2,850,608	連合会 組合	1,432,645 1,417,963

### 【乳用牛】

血液検査、ボバクチン、ビオスリーの配布による予防対策。

# 【肉用牛】

エコメクチンの散布、血液検査、固形カウストン、ビオスリーの配布による予防対策。

#### 【種豚·肉豚】

ワクチン接種に対する補助、各種殺菌剤の配布による予防対策。

### (5) 園芸施設共済関係

(引 受)

項目施設区分	組合員数	引受 棟数	引受 面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)-(B)
ガラス室 I 類	人	棟	а	千円	千円	円	円	円
ガラス室Ⅱ類	27	49	301	296,983	237,546	174,177	104,892	69,285
プラスチック ハウス I 類								
プラスチック ハウス <b>Ⅱ</b> 類	2,128	12,568	33,039	7,555,791	6,034,843	48,115,362	28,969,716	19,145,646
プラスチック ハウス <b>Ⅲ</b> 類	245	331	4,325	1,818,168	1,454,229	10,302,270	6,218,454	4,083,816
プラスチック ハウスIV類甲	324	501	5,189	2,977,494	2,380,955	10,403,567	6,275,139	4,128,428
プラスチック ハウスIV類乙	56	78	1,136	772,236	617,719	2,125,354	1,518,658	606,696
プラスチック ハウス V 類	21	35	575	547,543	437,994	2,420,669	1,807,949	612,720
プラスチック ハウス VI 類	17	29	207	24,629	19,691	480,129	288,244	191,885
プラスチック ハウス <b>Ⅶ</b> 類	109	241	5,893	272,497	217,879	736,409	445,650	290,759
合 計	(延) 2,927	(延) 13,832	50,665	14,265,341	11,400,856	74,757,937	45,628,702	29,129,235

(被 害)

(1)	又古	/									
項目	被害				∄	共 済	金				
施設区分	組合員数	棟数	附 帯 施設数	損害の額	特 定 園芸施設	附帯 施設	施設内 農作物	撤去 費用	復旧 費用	合 計	共済金 共済金額
	人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	%
ガラス室 I 類											
ガラス室Ⅱ類											
プラスチック ハウス I 類											
プラスチック ハウス <b>I</b> 類	330	1,038	1	227,844,634	116,184,953	7,870,400	56,632,787	970,552		181,658,692	3.01
プラスチック ハウス <b>Ⅲ</b> 類	30	37	1	19,814,368	1,232,025	38,223	14,581,073			15,851,321	1.09
プラスチック ハウスIV類甲	31	35	2	16,051,624	1,703,101	418,564	10,719,537			12,841,202	0.54
プラスチック ハウスIV類乙	4	4	2	4,463,581		692,335	2,878,528			3,570,863	0.58
プラスチック ハウス V 類											
プラスチック ハウス VI 類											
プラスチック ハウス Ⅷ 類	4	6		2,690,487	1,473,278			677,392		2,150,670	0.99
合 計	(延) 399	(延) 1,120	6	270,864,694	120,593,357	9,019,522	84,811,925	1,647,944	0	216,072,748	1.90

# 【被害状況】

自然災害では9月10日の関東・東北豪雨により鬼怒川等の河川が決壊及び越水した事により、常総市を中心とする施設が冠水及び水圧により特定園芸施設の損壊、施設内農作物の全損など甚大な被害となった。また、1月18日の降雪により、筑西市協和地域を中心に特定園芸施設が全倒壊する甚大な被害が発生した。

病虫害では、根腐病等の土壌病虫害及び天候不良を要因とする病害が発生した。

-	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	·			
	手持共済掛金	既経過共済掛金	責任準備金繰入額	責任準備金戻入額	当期手持共済掛金
ľ	円	円	円	円	円
ı	29,129,235	10,777,293	18,351,942	19,643,356	30,420,649

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源							
	/II I/A A	手持共済掛金	法定積立金	特別積立金	7-0/1h	共済金		
	保 険 金	充 当 額	充 当 額	充 当 額	その他	共済金		
円	円	円	円	円	円	%		
216,072,748	172,857,802	30,420,649	0	0	12,794,297	100		

### (6) 建物共済関係

(引 受)

種	別		加			共済金額	共 済	掛金	平均共済金額		
作里 万门	נים	戸	数	棟	数	共併並領	純掛金	賦 課 金	戸当たり	1棟当たり	
総	$\triangle$		戸		棟	万円	円	円	万円	万円	
术公	合		4,541		5,759	6,231,841	96,493,427	41,397,023	1,372	1,082	
火	災		39,825		79,976	95,907,242	506,331,597	413,741,967	2,408	1,199	
合	計	(延)	44,366	(延)	85,735	102,139,083	602,825,024	455,138,990	2,302	1,191	

(事 故)

事		故		加入共済金額	支払共済金	備	考
戸 数		棟	数	加八共併並領	文 14 共 併 並	VE	77
	戸		棟	万円	円		
(	684 836		1,235,730	978,831,065 (978,847,796)			

()内は求償に係る金額を含む支払共済金

### 【被害状况】

支払戸数は、前年度(449戸)を上回り684戸となり、支払共済金についても3億6,994万円の支払増となった。これは、火災事故の支払いは6,516万円減少したものの、関東・東北豪雨による損害に対しての支払いが4億963万円となったためである。

火災による支払共済金は、4億5,770万円、落雷事故についても管内全地域で発生し、8,859万円の支払いとなった。

### (7) 農機具共済関係

(引 受)

種 別			加	入		共済金額	共 済	掛金	平均共済金額		
		戸	数	台	数	共併並領	純掛金	賦 課 金	戸当たり	1台当たり	
444	^		戸		台	万円	円	円	万円	万円	
総	合		4,317		14,178	3,417,510	173,884,903	40,443,705	792	241	
火	災		2,858		5,522	501,164	4,293,126	960,893	175	91	
合	計	(延)	7,175	(延)	19,700	3,918,674	178,178,029	41,404,598	546	199	

(事 故)

I	事	故	加入共済金額	支払共済金	備考
	戸 数	台 数	加八六佰並領	文 44 共 併 並	7/HI 45
	戸	台	万円	円	
	710	797	290,387	394,873,990	

# 【被害状況】

支払共済金は、前年度(1億5,477万円)に比べ、2億4,010万円の支払増となった。支払対象台数は797台で、前年度(761台)より36台の増となり、機種別では、トラクター230台、ロータリー163台、コンバイン142台の3機種で全体の67.1%を占めた。その中で、関東・東北豪雨による損害に対しての支払いが2億7,465万円となり、支払全体の69.6%を占めた。また、盗難については、14台、3,161万円の支払いとなった。